

# 原山台地域力向上委員会

## 定期総会 次第

1 開会の辞（司会）

2 委員長あいさつ

3 議長選出

4 議案審議

第1号議案 令和6年度活動報告の承認について

第2号議案 令和6年度一般会計決算報告及び監査報告の承認について

第3号議案 令和7年度活動計画（案）の承認について

第4号議案 令和7年度一般会計予算（案）の承認について

第5号議案 令和7年度役員（案）の承認について

5 議案審議終了（議長宣言）

6 閉会の辞（司会）

## 第 1 号議案

### 令和6年度 原山台地域力向上委員会 活動報告

新型コロナウイルスの猛威にさらされ、各企画事業は自粛を余儀なくされた数年でしたが、令和5年5月5日類へと変更になりウィズコロナの生活も定着し、今年度はコロナ前の活動を再開させてきました。

特に、【自ら考え備える防災・防犯】は、本年頻発した各地地震が、発生確率が上がった「東南海沖大地震の予兆では」との危惧に基づき、令和5年に作成した「地区防災計画」を実効あるものに進化させ、もしもの時の減災の啓発活動を中心に活動してきました。

また、私たちの原山台連区には既に約400人（130世帯）が外国人登録しており、外国にルーツを持つ方々は、当然育ち方や習慣も日本人と異なりますが地域で生活する上では、お互いを知り、お互いに助け合える環境が重要です。

【マルチ文化交流】は「外国にルーツを持つみなさん」へのインタビューを実施し、機関紙「はらやまだい通信」を通じみなさんにお届けし、相互理解の一助と努めています。【憩いの場づくり】も内容が充実し、「健康マージャンのにっこりハウス」では卓を増設する程の人気を博しています。住民の健康増進に始めた【さわやか体操】も参加者が定着し、体操後の語らいも楽しみの一つになっているようです。従来からの事業も待ち望んでいてみなさんのご支援で充実した活動が実施できました。昨年に引き続き開催しました【地域カフェスティバル】も盛大に開催できました。関係のみなさまに感謝いたします。残念なのは、みなさんから要望の強い【お助けたい】活動を再開できなかったことです。深くお詫び申し上げますとともに、来年度の再開を期待しています。

以下に、令和6年度の各企画事業の報告をします。

#### 【にっこりカフェ】

にっこりカフェは、コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、地域のみなさんの語らいの場として楽しんでいただいています。

原山台地区社協を中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力していただき、原山台集会所で第2日曜日、第4金曜日ににっこりカフェを開催しました。

令和6年4月から令和7年3月までの来場者（お客さま）は23回開催で866名です。地域のみなさんが楽しみにされている、原山保育園児・真貴幼稚園児の慰問もあり、歌を歌ったり、お遊戯、肩たたきなどして楽しませてくれました。園児と交流できて来場者のみなさんは大喜びでした。また、保健推進員の協力で骨密度測定を行い、たくさんの方に受けていただきました。

#### 【あいさつ運動】

- ・原山小学校、光陵中学校の各学期始業式、終業式、中学校卒業式の朝、登校時に少年センターのメンバーがあいさつ運動を行いました。
- ・原山小学校の正門両サイドの花壇に花を年2回植え替えました。

- ・原山台外周に原山小6年生にあいさつ運動の標語を考えてもらい、のぼり旗(優秀2作品選定)にして設置しました。
- ・原山小学校スポーツフェスティバルの前に、生徒、PTA のみなさんと運動場の草取り、枝切りを行いました。
- ・光陵中学校で年2回ふれあい美化活動を行いました。
- ・光陵中と原山小、支援学校によるユートピア活動を行いました。
- ・夏休み街頭補導を8回、春休み街頭補導を2回、夜に4人1組で行いました。
- ・毎月、少年センター光陵支部役員会を光陵中学校で行いました。

### 【自ら考え備える防災・防犯】

今年度も原山台連合自治会(以下「連合自治会」という。)との協働で「瀬戸市総ぐるみ防災訓練」に協力し、「安否確認札の掲示」の徹底や組長・棟長による「被災後安否情報の収集」訓練を実施しました。また「避難所運営」も合わせて行い、プライベート空間を確保するテントの設置や段ボールベッド、避難用トイレの使い方などの訓練を実施しました。

今年度は、子どもたち(小学生)・父兄を中心とした「子供防災教室」を開催しました。結果は以下のとおりです。

日時・会場 / 9月21日(土) 15時～18時 原山小学校 体育館

協力 / 瀬戸まちの活動センター【劇団びっくり箱・防災ままのわ瀬戸】

参加者 / 子供20名、大人14名

- ・原山小学校、陶原小学校の児童にチラシを配布して申し込みを受け付けました。

初の試みとしては、子どもたちに防災啓発ができたと思います。また、課題も見え今後につなげていきたいと思います。

### 【お助けたい】

平成28年7月に発足した「原山台お助けたい」は、住民のみなさんにも認知され依頼仕事も順調に増えてきましたが、残念ながらスタッフの高齢化に伴い活動は休止状態です。

- ・繰越件数 14件

ご家庭内のお急ぎの1件のみの実施となりました。

年々、身体が辛くなる方が増える一方で、作業を受ける我々も高齢化に伴い思うような活動ができなかったことが残念です。「地域の助け合い」「頼れるところが有る安心」を実感していただけるよう、再度スタッフの再編成を行い来年度より活動につなげていきたいと思っています。

### 【広報】

広報部は、「はらやまだい通信」を通じ本委員会や自治会等の活動を広く住民のみなさんにお知らせすると共に、共助である地域力へのご理解を深め、各事業への参加と理解を促しました。発行実績と内容は、以下のとおりです。

- ・全戸配布（約1,200部）

| 発行年月・号  | 表紙                    | 特集               |
|---------|-----------------------|------------------|
| 令和6年6月号 | 原小4年生と社協役員がフラ<br>ワー訪問 | 連自と地域力の令和6年度活動紹介 |
| 9月号     | 夏休みこども将棋教室            | もしもの大地震に備えましょう！  |
| 令和7年1月号 | 総合防災訓練を実施             | 地域カフェスティバルを開催    |
| 4月号     | 地域カフェスティバル            | フェスティバルのリポート     |

また、マルチ文化交流部会と連携して本委員会のホームページを随時更新しました。今年度から本委員会及び連合自治会の定期総会議案書を掲載し、情報開示に努めました。

### 【憩いの場づくり】

令和3年1月から開設した「囲碁と将棋のにっこりハウス」と「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」は引き続き実施しています。丸4年が経ちました。また「健康マージャンのにっこりハウス」も毎回3卓を囲むほど人数も増えて楽しんでいただいています。

#### 「囲碁と将棋のにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週火曜日10:00～12:00
- ・開催実績 48回（内5回は子ども将棋教室）  
延べ参加人数 167人（内小学生10人）  
夏休み7/23, 7/30, 8/6, 8/20, 8/27 子ども将棋教室  
小学生2名参加  
定着し、常時1～2組の将棋愛好家が集う。  
今年度は、囲碁は参加者なし

#### 「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週水曜日10:00～12:00
- ・開催実績 49回 延べ参加人数 子ども80人ママ&ばあば220人  
常時1～2組の親子。夏休み、春休みなどは多くの親子が参加。  
事務室では、ママやばあばたちのクラフトテープ教室で賑やか。

#### 「健康マージャンのにっこりハウス」

- ・開催日時 毎週火曜日10:00～12:00
- ・開催場所 原山台集会所会議室
- ・開催実績 48回 延べ参加人数 564人

脳の活性化や指先の運動などに効果抜群。みなさんの参加をお待しています。

どの「にっこりハウス」も参加者が定着し、楽しい場所になっています。健康マージャンは少しずつ参加者が増えてきました。もっともっと、みなさんの憩いの場として利用していただきたいと思います。

### 【さわやか体操】

昨年度から新たな部会として活動をスタートしました。毎週月～土曜日の 9:30～10:00 原山台集会所でラジオ体操を行いました。また、水曜日はラジオ体操の指導資格を持つ方からストレッチ体操を交えて体操の指導を受け健康づくりに取り組みました。

晴天時は中庭で、雨天時は集会所和室でラジオ体操を行い毎回 10 名前後の方が参加しました。年間を通じて 1 回も欠くことなく活動を続けられたことが一番の成果です。

### 【マルチ文化交流】

本部会では、2023 年度に 5 年間のロードマップを作成しこれに従い今年度は日本人住民と外国ルーツ住民の“相互理解”を目標に活動してきました。

総括すると、定例的な部会開催や「はらやまだい通信」での外国ルーツ住民のインタビュー記事掲載など従来からの活動に加え、今年度は新たな取組みとして外国ルーツの若者(高校生)を交えたイベントを 2 回開催しました。一方、部員不足や各自治会との連携、支援・相談体制の充実などはいまだ十分ではなく課題と捉えています。なお、個々の事業結果は以下のとおりです。

- ・原則として毎月第 1 土曜日 10 時 15 分から原山台集会所で定例部会を開催しました(8 月除く)。
- ・ペルー人、中国人へのインタビューを実施し「はらやまだい通信」に記事を掲載しました(2 回)。
- ・外国ルーツの若者(高校生)と本部会員との意見交換会を原山台集会所で開催しました(9/7)。若者たちからは「家庭と学校で話す言葉が違う」、「住民同士が交流できるとよい」などの意見が聞かれました(8 名参加)。
- ・外国ルーツの若者(高校生)と愛知県立大学生が、「あたりまえとマイノリティ」をテーマにワークショップを原山台集会所で開催しました(2/21)。

若者と大学生が 2 組に分かれて、各自が役割を持ちロールプレイング形式で話し合いマイノリティの気持ちを体験しました。参加者からは「設定が自分の家族のようだった」、「お互い話し合うことが大切とわかった」などの意見が聞かれました(11 名参加)。

※なお、上記 2 つのイベントは、スペイン語教室 LIBREO と連携して実施しました。

- ・学習会を兼ねて本部会の拡大部会を原山台集会所で開催しました(1/11)。

テーマは「住民の困りごと対応」で、移動販売の利用者減少を例にコープあいちの関係者と連合自治会長、本部員が参加しこの問題について話し合いました(10 名参加)。

### 【その他の活動】

#### (1) 【移動販売】

買物にご不自由を感じている住民のみなさんの要望を受け、連合自治会と連携し、コープあいち協力のもと「移動販売」を開始し 9 年が経過しました。

原山台集会所駐車場にて、毎週水曜日 14:30～15:30 移動販売車による食料品中心に日用雑貨含めた約 600 種類の品揃えでの販売です。

ご高齢、足腰が弱られた方々の利用を想定し、毎回 3 名のボランティアの方々に参加いただき、階段の上がり降り、配達をお手伝いしていただき、ご利用のみなさんに感謝いただいています。

令和 6 年度の実績は下記のとおりです。

- ・営業回数 47 回
- ・総利用者数 666 名
- ・総売上金額 1,387,966 円
- ・1 回当たり 14 名

開始当初の目標 100 万円/年(平均実績 135 万円/年)はクリアしており、継続していきます。

## (2) 【原山台地域カフェスティバル】

本委員会の関係団体や各部会の活動紹介及び住民のみなさんとの交流促進 を目的に「第 2 回原山台地域カフェスティバル」を令和 7 年 3 月 2 日に原山台集会所で開催しました。開催に当っては、今年度も各部長等で構成する実行委員会を組織し内容や広報などについて話し合いました(3 回)。イベントには住民約 130 名が参加し、三つの新規プログラムを始め体験コーナーやランチ交流会、スタンプラリーなどでにぎわいました。

## (3) 【地域力向上委員会推進会議、連自地域力運営会議】

本委員会会則第 11 条(会議)には実行委員会をおくと規定されており、これに相当する推進会議を毎月第 4 水曜日 19:00～原山台集会所で開催しました(4、8、12 月除く)。同会議には、関連団体の代表及び各部部长等が出席し各団体等の活動報告や地域力推進活動の協議などを行いました。

また、連合自治会と本委員会とが情報共有し、事業連携を図るため両団体の代表者等で構成する連自地域力運営会議を毎月開催しました(8 月除く)。

ここでは、防犯・防災や住民交流などの共通課題に対する連携策等が話し合われました。

## (4) 【研修会】

連合自治会と共催で 2 月 22 日に原山公民館で「防犯・防災セミナー」を開催しました。これは、本委員会役員と連合自治会役員及び各自治会の組長、棟長を対象に開催したもので 27 名が参加しました。防犯は瀬戸市生活安全課、防災は同市消防署の職員が講師となり実例を交えた話が聞かれ、参加者は地域での防犯・防災の重要性を学びました。

## 令和6年度 一般会計決算報告

## 【収入の部】

単位:円

| 科 目    | 予 算 額     | 決 算 額     | 摘 要                           |
|--------|-----------|-----------|-------------------------------|
| 自治会助成金 | 50,000    | 50,000    | 原山台連合自治会                      |
| 市補助金   | 850,000   | 850,000   | あいさつ運動 200,000                |
|        |           |           | にっこりカフェ 50,000                |
|        |           |           | 広報誌 100,000                   |
|        |           |           | お助けたい 40,000                  |
|        |           |           | マルチ文化交流 80,000                |
|        |           |           | 憩いの場づくり 200,000               |
|        |           |           | さわやか体操 40,000                 |
|        |           |           | 自ら考え備える防災・防犯 40,000           |
|        |           |           | 事務局:補助 100,000                |
| 事業収入   | 50,000    | 124,302   | にっこりハウス材料代 にっこりカフェ売上 公民館まつり売上 |
| 雑 収 入  | 2         | 81        | 利子等                           |
| 前年度繰越金 | 263,342   | 263,342   |                               |
| 合 計    | 1,213,344 | 1,287,725 |                               |

## 【支出の部】

単位:円

| 科 目          | 予 算 額     | 決 算 額     | 摘 要                  |
|--------------|-----------|-----------|----------------------|
| 活動費          | 50,000    | 0         |                      |
| 運営費          | 50,000    | 0         |                      |
| 維持管理費        | 0         | 0         |                      |
| あいさつ運動       | 200,000   | 180,948   | のぼり旗 花苗 肥料等          |
| にっこりカフェ      | 50,000    | 144,983   | コーヒー・ドルチェ・紙コップ等      |
| 広報誌          | 100,000   | 91,307    | 原山台通信4回発行 プリンターインク代等 |
| お助けたい        | 40,000    | 0         |                      |
| マルチ文化交流      | 80,000    | 93,905    | 多文化共生イベント・謝礼・インク等    |
| 憩いの場づくり      | 200,000   | 208,757   | お茶お菓子・紙バンド・麻雀テーブル牌等  |
| さわやか体操       | 40,000    | 32,515    | お茶お菓子等               |
| 自ら考え備える防災・防犯 | 40,000    | 27,708    | 子供防災教室               |
| 事務局:補助       | 100,000   | 194,179   | 地域力フェスティバル・事務用品等     |
| 事業費          | 850,000   | 974,302   |                      |
| 予備費          | 263,344   | 0         |                      |
| 次年度繰越金       | 0         | 313,423   |                      |
| 合計           | 1,213,344 | 1,287,725 |                      |

## 【会計監査報告】

令和6年度の会計収支並びに関係書類について厳正に監査を行った結果、  
正確かつ適正と認め証明いたします。

令和7年 4月 11日

会計監査：馬嶋 郁子



会計監査：永田 らづる



### 第3号議案

#### 令和7年度 原山台地域力向上委員会 活動計画（案）

新型コロナウイルスの猛威にさらされた数年でしたが、令和5年5月5類へと変更になりウィズコロナの生活も定着し、昨年度に引き続き活発な活動を期待して昨年度事業計画同様の事業を継続していきます。

特に【自ら考え備える防災・防犯】は原山台連合自治会(以下「連合自治会」という。)と協力し、近い将来に必ず発生するであろう「東南海沖大地震」ほかの大災害を見据えた「地区防災計画」に「アクションプラン」を追加し、より実効あるものに進化させ、もしもの時の減災の啓発活動を中心に活動していきたいと思っています。

また、昨年実施できなかった【お助けたい】では、新たなボランティアを募り再開できるよう注力していきます。あいちコープに協力いただき実施しています【移動販売】では、利用者の減少を懸念しています。地域住民の高齢化が進み移動の困難さが増大していないかとの懸念です。関係各団体・大学との協業でお手伝いの必要性を検討しています。従来からの事業も充実させるべく、みなさんの協力をお願いします。

各企画事業の今年度活動計画は、以下のとおりです。

#### 【にっこりカフェ】

原山台地区社協を中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力いただき原山台集会所でにっこりカフェを開催していきます。コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、地域のみなさんの語らいの場として、また園児の歌や遊戯、ボランティアの演奏と、ご利用のみなさんに喜んでいただける企画を予定しています。

開 催 日 毎月第2日曜日、第4金曜日 9:00～11:00

開催場所 原山台集会所 会議室

お手伝い 地区社協役員、寿会、保健推進員のみなさん

#### 【あいさつ運動】

- ・原山小学校、光陵中学校の各学期始業式、終業式、中学校卒業式の朝、登校時に少年センターのメンバーがあいさつ運動を行います。
- ・原山小学校の正門両サイドの花壇に花を年2回植え替えます。
- ・原山小学校スポーツフェスティバルの前に運動場の草取りをします。
- ・光陵中学校で年2回、ふれあい美化活動を行います。
- ・光陵中、原山小、支援学校によるユートピア活動を行います。
- ・夏休み、春休みに夜、街頭補導を数回行います。
- ・光陵中学校にて、地域防災体験活動を行います。
- ・毎月、少年センター光陵支部役員会を光陵中で行います。

### 【自ら考え備える防災・防犯】

今年度も連合自治会と協働の「原山台安否確認・避難訓練(仮称)」や「瀬戸市総ぐるみ防災訓練」に協力し、「安否確認札の掲示」の徹底、組長・棟長による「被災後安否情報の収集」訓練を実施します。また、「避難所運営」も合わせて訓練します。

昨年度からの「子供防災教室」も続けて開催したいと思います。また、住民のみなさんへの防災・防犯意識啓発として「防災・防犯チラシ」を配布し、自らの地震対策や防犯対策を促していきます。

「自らの命は自ら守る」意識を高め、自助・共助、安全・安心な原山台の実現のために活動していきます。

### 【お助けたい】

スタッフの高齢化による休止状態を新たなスタッフの加入のより解消し、活動を再開します。依頼案件を優先に作業を進めていきます。

年々、身体が辛くなる方が増える一方で、「地域の助け合い」「頼れるところが有る安心」を実感していただけるよう、手助けしていきます。また、今後も「若手担い手」の協力が欠かせません。継続して参加を促していきます。

・毎月の対応・依頼について(案)

- ① 庭の手入れ等の重労働は2回の活動までとします。
- ② その他軽微の依頼は時間調整の上対応します。
- ③ 依頼対応(TEL)については原山台集会所一括で受け付けます。

### 【広報】

広報部は、本委員会や自治会等の活動を広く住民のみなさんにお知らせすると共に、地域力へのご理解を深め、各事業への参加と理解を促すことを目的に広報紙「はらやまだい通信」を随時発行します。

また、マルチ文化交流部会と連携して本委員会のホームページを活用した幅広い情報発信に努めます。

### 【憩いの場づくり】

原山台集会所は、事務員さんが常駐されるようになってから住民のみなさんが気軽に行ける場所となり、まさに「憩いの場」として利用させていただけるようになっていきます。今年度も赤ちゃんから高齢者の方々まで、どなたでもが気軽に集える場所としてみなさんのお越しをお待ちしています。

「囲碁と将棋のにっこりハウス」

毎週火曜日 10:00～12:00 原山台集会所 会議室

今年度も、夏休み子ども将棋教室開催予定

「子どもとママ&じいじとばあばのにっこりハウス」

毎週水曜日 10:00~12:00 原山台集会所 和室

事務室でクラフトテープ教室をやっています。

案内チラシや「はらやまだい通信」の紹介記事、口コミなど広報活動に力を入れて参加者拡大に努めていきます。

一緒にお茶を飲みながら楽しくお話したり、不安や心配ごとを相談したりなど、誰もが「にっこり」笑顔になれる場づくりに努めます。みなさんのご参加をお待ちしています。

### 【わいわいやろうジャン】

昨年度まで「憩いの場づくり」部会の1部門だった「健康マージャン」を新たな部会【わいわいやろうジャン】として立ち上げます。これは、健康マージャンに対する住民のみなさんの関心が高まり参加者が増えているためです。なお、当面は従来どおりの日程で行います。ぜひ、お越しください。

「わいわいやろうジャン」

毎週火曜日 10:00~12:00 原山台集会所 会議室

麻雀台・麻雀牌は、4卓分あり。

### 【さわやか体操】

本部会は2年前から活動を始めましたが、ラジオ体操は『いつまでも元気で原山台で暮らした〜い!!』をスローガンに令和4年6月から行っています。ラジオ体操の指導資格を持つ方のアドバイスを受け、ストレッチも交えてみんなで楽しい時間を過ごしています。また、自分のペースで自由に参加できるので少しずつ参加者が増えました。

健康づくり、仲間づくりととにかく良いことばかりなので、ぜひご参加ください。

毎週月~土曜日(日・祝日は休み) 9:30~

原山台集会所 中庭(雨天時は屋内)

※申込み不要、直接会場にお越しください。

### 【マルチ文化交流】

本部会のロードマップでは、中期目標として日本人住民と外国ルーツ住民との“交流促進”を掲げており、2025年度はこの目標の達成に向けた活動に取り組みます。

主な事業としては、昨年度実施した外国ルーツの若者を交えた多文化共生イベントの継続や各自治会が実施する催し(スタンプラリー、防災訓練など)に協力し、外国ルーツ住民の参加を促します。また、NPO・ボランティア団体・大学生等と連携し、日本人住民のマイノリティに対する理解や困りごとの対応方法などを学ぶ機会を設けていきます。一方、課題である人材不足を解消するために各自治会や本委員会の他部会等と連携して部員やサポーターの発掘に努めていきます。これらの活動を通じて、外国ルーツ住民と日本人住民の相互理解と交流促進が図られることを望みます。

## 【その他の活動】

### （１）【移動販売】

買物にご不自由を感じている住民のみなさんの要望を受け、連合自治会と連携し、コープあいち協力のもと「移動販売」を開始し 10 年目に入ります。原山台集会所駐車場にて、毎週水曜日 14:30～15:30、移動販売車による食料品中心に日用雑貨を含めた約 600 種類の品揃えでの販売です。

今年度も、ご高齢、足腰が弱られた方々の利用を想定し、毎回 3 名のボランティアの方々に参加していただき、階段の上がり降り、配達をお手伝いしていただき継続して開催していきます。

### （２）【原山台地域カフェスティバル】

本イベントは、住民のみなさんに本委員会の活動を知っていただくとともに団体同士の交流の場でもあり継続して開催します。開催に当っては関係者で実行委員会を組織し、時期や会場、内容等を話し合いながら決めていきます。そして、より充実した催しになるよう創意工夫を重ねていきます。

### （３）【地域力向上委員会推進会議、連自地域力運営会議】

昨年度同様に本委員会推進会議を毎月第 4 水曜日 19:00～原山台集会所で開催します。この会議には、関連団体の代表及び各部部長等が出席し各団体等の活動報告や地域力推進活動の協議などを行います。また、連合自治会と本委員会との連携、協力を図るため両団体の代表者等で構成する連自地域力運営会議を定期開催します。ここでは、防犯・防災や住民交流などの共通課題に対する連携策等を話し合います。

### （４）【研修会】

昨年度は連合自治会と共催で「防犯・防災セミナー」を開催しました。

今年度は本委員会の構成員のみならず、コアスタッフとして地域活動に参加していただける住民のみなさんも対象に有意義な研修を企画していきます。

## 第4号議案

## 令和7年度 一般会計予算(案)

## 【収入の部】

単位:円

| 科 目    | 予 算 額     | 前年度予算     | 比較増減    | 摘 要                   |
|--------|-----------|-----------|---------|-----------------------|
| 自治会助成金 | 50,000    | 50,000    | 0       | 原山台連合自治会              |
| 市補助金   | 850,000   | 850,000   | 0       | あいさつ運動 50,000 円       |
|        |           |           |         | にっこりカフェ 70,000 円      |
|        |           |           |         | 広報誌 100,000 円         |
|        |           |           |         | お助けたい 50,000 円        |
|        |           |           |         | マルチ文化交流 100,000 円     |
|        |           |           |         | 憩いの場づくり 170,000 円     |
|        |           |           |         | わいわいやろうジャン 50,000 円   |
|        |           |           |         | さわやか体操 50,000 円       |
|        |           |           |         | 自ら考え備える防災・防犯 50,000 円 |
|        |           |           |         | 事務局:補助 160,000 円      |
| 事業収入   | 100,000   | 50,000    | 50,000  | にっこりカフェ売上金 にっこりハウス参加費 |
| 雑 収 入  | 50        | 2         | 48      | 決算利息 他                |
| 前年度繰越金 | 313,423   | 263,342   | 50,081  |                       |
| 合 計    | 1,313,473 | 1,213,344 | 100,129 |                       |

## 【支出の部】

単位:円

| 科 目   | 予 算 額        | 前年度予算     |         | 摘 要                      |
|-------|--------------|-----------|---------|--------------------------|
| 活動費   | 50,000       | 50,000    | 0       |                          |
| 運営費   | 50,000       | 50,000    | 0       |                          |
| 維持管理費 | 0            | 0         | 0       |                          |
| 事業費   | あいさつ運動       | 50,000    | 200,000 | ▲ 150,000 花苗等            |
|       | にっこりカフェ      | 70,000    | 50,000  | 20,000 水・コーヒー・お菓子等       |
|       | 広報誌          | 100,000   | 100,000 | 0 はらやまだい通信発行             |
|       | お助けたい        | 50,000    | 40,000  | 10,000 清掃道具・お茶等          |
|       | マルチ文化交流      | 100,000   | 80,000  | 20,000 イベント・チラシ・謝礼等      |
|       | 憩いの場づくり      | 170,000   | 200,000 | ▲ 30,000 お菓子・コーヒー・紙バンド代等 |
|       | わいわいやろうジャン   | 50,000    | 50,000  | お菓子・コーヒー等                |
|       | さわやか体操       | 50,000    | 40,000  | 10,000 サンシェード・お菓子・お茶等    |
|       | 自ら考え備える防災・防犯 | 50,000    | 40,000  | 10,000 講演会・チラシ作成等        |
|       | 事務局:補助       | 160,000   | 100,000 | 60,000 地域カフェスティバル・事務用品等  |
|       | 事業費          | 850,000   | 850,000 | 0                        |
| 予備費   | 363,473      | 263,344   | 100,129 |                          |
| 合 計   | 1,313,473    | 1,213,344 | 100,129 |                          |

令和7年度 役員(案)

| 役職   | 氏名     | 所属(役職)                      |
|------|--------|-----------------------------|
| 委員長  | 渋谷 典男  | 原山台地区社会福祉協議会                |
| 副委員長 | 北村 幸一  | 原山台連合自治会会長                  |
| 同上   | 馬詰 知   | 分譲住宅自治会会長                   |
| 同上   | 青山 雅龍  | 2丁目住宅自治会会長                  |
| 同上   | 小柳 監一  | 原山台地区社会福祉協議会会長              |
| 事務局長 | 布川 一重  | マルチ文化交流部会部長                 |
| 事務局員 | 山名 秀孝  | あいさつ運動部会部長                  |
| 同上   | 宮丸 誠   | 自ら考え備える防災・防犯部会部長<br>お助けたい部長 |
| 同上   | 安藤 修子  | 広報部会部長<br>さわやか体操部会部長        |
| 同上   | 岡島 隆子  | 憩いの場づくり部会部長                 |
| 同上   | 菊川 昭一  | 原山公民館館長                     |
| 会計   | 田中 妙子  | 地区保健推進員                     |
| 会計監査 | 馬嶋 郁子  | 分譲住宅自治会                     |
| 同上   | 永田 ちづる | 2丁目住宅自治会                    |
| 顧問   | 近藤 哲男  | 菱野民生委員児童委員協議会副会長            |
| 同上   | 杉山 昇   | 前原山台地区社会福祉協議会会長             |